

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月17日

計画の名称	頻発する自然災害に対する武庫川の安全・安心の確保（防災・安全）抜本的治水対策												
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	兵庫県												
計画の目標	人口・資産が高度に集積する武庫川において、多大な費用と長期間を要する下流部の人家密集地域での河道拡幅に代わり、洪水調節施設（遊水地）を整備することにより、住民の安全・安心な生活環境を早急に確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,200	A	1,200	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	武庫川下流部において、戦後最大（S36.6）の洪水（河川整備計画目標流量）に対する浸水被害の軽減を図る。（浸水面積1,015haのうち26haを解消） 洪水による浸水被害の軽減面積	0ha	ha	26ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-001	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	広域河川(2)	-	武庫川水系武庫川 広域河川改修事業(A1-1)	遊水地	神戸市						1,200	13.9	-
											小計						1,200		
											合計						1,200		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

兵庫県県土整備部で評価

事後評価の実施時期

令和2年9月

公表の方法

ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

昭和36年6月の戦後最大規模洪水に対して、武庫川の甲武橋基準点の水位を約2cm低下させ、浸水被害を軽減することができる。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	26ha
	最終実績値	26ha